

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	20992
事業名	航空活動費					
評価担当課	所 属	消)警防部 消防救助課			電話番号	0133-62-4119
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託			○ 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	安全運航体制の維持及び消防航空体制の充実強化を図り、市民の安全・安心を確保する。
	事業内容 (何を実施し)	【目的】消防ヘリコプターの特性を活かし、消火、救助、救急等の幅広い航空活動を行う。 【内容】消防ヘリコプターの維持管理経費 ①需用費、備品購入費・・・航空機用部品、航空活動資機材等 ②役務費、委託料 ...航空機修繕検査等、気象情報等提供業務、航空身体検査、航空機保険料等 ③その他 ...旅費、負担金 【結果】運航体制を維持するために必要な事業を計画的に行ったことで、大きな機体不具合や長期の運航不能による活動休止に陥ることなく災害対応が実施できている。
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)	消防航空体制を確保するため、日常の点検整備、過去の整備状況確認及び資機材の更新を計画的に行うことで、消防ヘリコプターの特性を活かした災害対応に従事する。
	他都市の状況	政令指定都市の中で仙台市、千葉市、横浜市、川崎市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市及び福岡市の全14都市が同様にヘリコプターを保有し活動している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	208,305 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	12 人工
令和5年度予算額	252,041 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	12 人工
令和5年度決算額	211,594 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	12 人工
令和6年度予算額	397,386 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	12 人工

指標	アウトプット 活動指標1	各種災害出動件数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		209	250	239	285	285	285
	↓						
	アウトカム 成果指標1	救急搬送人員				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		66	110	69	85	85	85
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	各種災害への対応で消防ヘリコプターの特性を最大限に発揮するため、点検整備、資機材更新等を計画的に行い、運航体制を維持することで市民への安全・安心を提供することができた。					
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム 成果指標2	救助人員				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		8	35	18	35	35	35
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	地上部隊が進入不能な山岳地での活動等、消防ヘリコプターの特性を活かして各種災害に対応することで市民のニーズに応えている。					

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	計画的な機体整備・資機材更新等を行い、消防ヘリコプターの運航を維持し、市民生活の安心・安全を確保する。